

フィッシングロッド 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

このたびは、ブロックスフィッシングロッドをご購入頂き、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に取扱説明書をよくお読み頂き楽しい釣りになるように正しくお使いください。また、取扱説明書はお読みになったあとも大切に保管してください。

■ 取り扱いについて

■ ガイド付き振出竿の注意点

■ ガイドなし振出竿・玉ノ柄の注意点

■ 継竿の注意点

■ お手入れ・保管方法

■ 安全にご使用いただくために

FEEL THE POWER OF
PROX
INC.

■ 取り扱いについて

ラインを全てのガイドに通してご使用ください。

ラインは、必ず全てのガイドに通して下さい。通し忘れたガイドがある場合、ロッドの一部に無理な力が集中し、破損の原因となります。

リールシートの締めすぎにご注意ください。

リールシートを締めすぎるとリールが外れなくなったり、リールシートの破損の原因となります。

また、リールフットの形状によっては装着できない場合がございます。

錘負荷・ラインウエイトはお守りください。

ロッドに表示されている錘負荷(ルアーウエイト)、適合ライン(ラインウエイト)の範囲内のものをご使用ください。

ガイドを持って力を入れないでください。

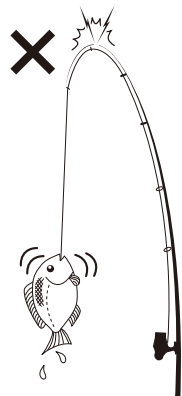
ロッドを伸ばす時や、仕舞う時等にガイドを持たないでください。また、ガイドを持ってねじったり力を加えると破損の原因となります。

キズをつけないようにご注意ください。

硬いものや角にぶつける、落とす、踏みつける船べりに押し当てる等ロッドに強い衝撃を与えないように、取り扱いや持ち運びには十分にご注意ください。万が一キズがつくとその部分から折れる場合がございます。

ロッドを垂直方向に立てないでください。

ロッドアクションを見る時やドラッグの調整時、取り込み時にロッドを立てすぎると、一部に無理な力が集中しやすく、破損の原因となります。

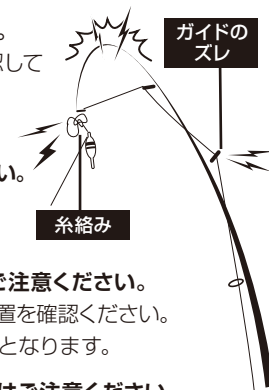


仕掛けの巻きすぎにご注意ください。

投入、巻き上げの際、穂先をよく確認してスイベル等の仕掛けがガイドへ絡まないようにご注意ください。

糸絡みしたままのご使用はおやめください。

糸絡みしたままご使用になると竿先の破損の原因となります。



ご使用中、ゆるみやガイドのスレにご注意ください。

ご使用中も、継目のゆるみやガイド位置を確認ください。不備がある場合、紛失や破損の原因となります。

仕掛けが障害物に引っかかった場合はご注意ください。

仕掛けが障害物にかかり外れなくなる根がかり状態では、ロッドをあおらずに道糸を手にとって引っ張るようにしてください。道糸を手取る場合は道糸で手を切る場合がございますので手袋やタオルで手を保護してください。

ロッドを無理にあおると、ロッドが折れて怪我をする恐れがございます。

ロッドを一直線に伸ばして、道糸を引っ張るとロッドやガイド、リール等を破損する場合がございます。

締め付けにご注意ください。

タモホルダーやロッドホルダー、ロッドクランプ等をご使用の場合、強い締め付けを行うと変形や破損の原因となります。

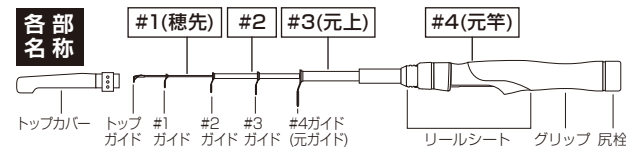
改造はおやめください。

改造後の故障に関しまして、保証期間内であっても当社では一切責任を負いませんのでご注意ください。

パーツについて。

パーツのご注文および修理については、お買い上げの釣具店または最寄りのブロックスお取り扱い店へご相談ください。

■ ガイド付き振出竿の注意点



伸ばし方

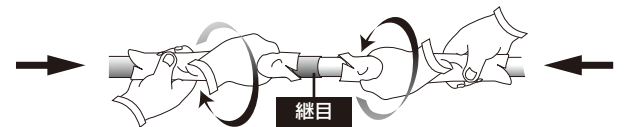
- トップカバーを外す時は、穂先の折れに十分に注意して外してください。トップカバーを曲げて外すと穂先を折る場合があります。
- ロッドを伸ばす時は、穂先から順番に伸ばし、継目を少しねじって確実に固定してください。その際、ガイドが一直線に並ぶように揃えてください。ガイド位置の不備は、トラブルの原因となります。
- 強く伸ばしすぎたり、一度に振り出した場合、固着することがありますのでご注意ください。

納め方

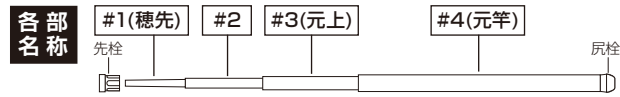
- ロッドを仕舞う時は、元竿から順番に両手で継ぎ目近くを持ち、慎重にねじるように押し込みながら収納してください。
- 特に、穂先に近い細い部分は、折れやすいのでご注意ください。
- トップカバーを装着してから移動、保管してください。穂先が不用意に飛び出すと破損や事故の原因となります。

固着の外し方(継目が外れない時)

- 滑り止めのゴムシート等を当てて2人で向き合い、お互いに逆方向にゆっくりとひねりながら押し込みます。
- 一気に力を入れると、継目に手を挟み、怪我をする恐れがございます。注意しながら徐々に力を入れてください。
- ガイド部分は持たないようにご注意ください。



■ ガイドなし振出竿・玉ノ柄の注意点



伸ばし方

- 先栓を外すときは、ロッドの直線上に引き抜くようにしてください。ひねったりすると玉口部分を損傷する場合があります。
- 穂先より順番に引き出してください。
- ロッドを強く引き伸ばしたり、急激に振り出した場合、固着する場合がありますのでご注意ください。

納め方

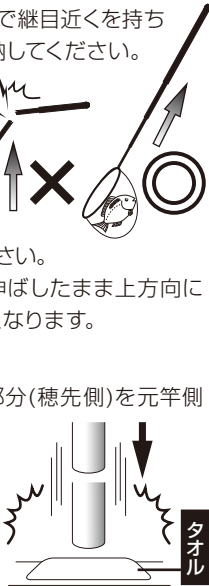
- 振り出したロッドを、元から順番に両手で継目近くを持ち慎重にねじるように押し込みながら収納してください。

玉ノ柄での取り込み時の注意

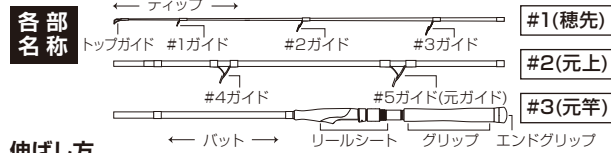
- ロッドで魚を水面まで浮かせて口元を少し水面から上げ魚に空気を吸わせませ。タモの中にゆっくり誘導して取り込みます。魚が網に入ったら、柄を手前から順番に納めてください。
- 魚を網で追いかけ回したり、玉ノ柄を伸ばしたまま上方向に持ち上げないでください。破損の原因となります。

固着の外し方(継目が外れない時)

- 尻栓を外し、固着したところより細い部分(穂先側)を元竿側から抜き取ります。タオル等を敷いた水平な面に垂直に立てて軽く数回落とします。それでも取れない場合や先栓が干渉して穂先が抜けない場合はガイド付き振出竿の方法で行います。



■ 継竿の注意点



伸ばし方

- ロッドを継ぐ時は、穂先から順番に確実に固定しながら継ぎ足してください。その際、ガイドが一直線に並ぶように揃えてください。ガイド位置の不備は、トラブルの原因となります。
- 継目部分は確実に差し込んでください。差し込みが浅すぎると破損の原因となりますが、必要以上に押し込んでしまうと固着の原因となりますのでご注意ください。

納め方

- 継目を斜めに引き抜くと、継目を破損する恐れがございますので平行に引き抜いてください。

印籠(逆印籠)継の場合

- 印籠(逆印籠)仕様では、機能上継目に5~20mmの隙間が予め設定してあります。不良ではございません。継目を削ったり無理に押し込んだりすると破損の原因となります。



固着の外し方(継目が外れない時)

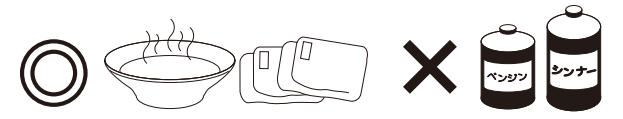
- 滑り止めのゴムシート等を当てて2人で向き合い、お互いに逆方向にゆっくりとひねりながら引き抜きます。
- ガイド部分は持たないようにご注意ください。



■ お手入れ・保管方法

ご使用後のお手入れ

- 使用後は、真水かぬるま湯で表面の汚れ、塩分を洗い落としてください。
- ロッドに付着した汚れは、軽く水洗いして、砂等を落としてから、中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取ってください。
- 研磨剤の入った洗剤、ベンジン、シンナー、タワシ等は使用しないでください。塗装等を傷める場合があります。



- ローラートップがある場合、スムーズな回転を維持するために注油して保管してください。
- 中通し竿や振出竿は、内部も洗浄してください。

保管に関する注意

- ロッドを濡れたまま放置すると、塗装部に水ぶくれ(プリスター現象)が発生する場合がございます。
- ロッドを汚れたまま放置すると塗装面が傷んだり、ガイドや金属部が腐食する場合がございます。
- 高温多湿の場所での保管は、ブランクの曲がりやグリップの変形等の原因となります。
- 水分や汚れを拭き取ったあとは、風通しの良い日陰で乾燥させてから、ロッドが曲がらないようにして保管してください。
- お客様の手の届かない場所で保管してください。

ロッドの曲がりについて

現在の生産技術上、ガラス、カーボンの違いを問わず各部の曲がりを100%排除することは不可能です。強度及び機能面での問題はございませんのでご了承ください。

■ 安全にご使用いただくために

安全のために必ずお守りください。

場合によっては、死亡事故につながります。

- 素材の特性上、電気をよく伝えます。高圧線・架線・電線による感電にご注意ください。特に、高圧線の場合、近寄っただけで高圧線から放電し、感電する場合があります。
- 釣場以外の場所でロッドを使用し、電線に触れる事故が発生しています。ロッドを使用するときは、周囲の安全に十分ご注意ください。
- 落雷による感電にご注意ください。使用中に雷が発生した時は、ロッドをただちに仕舞い込むか、ロッドから離れるようにしてください。



安全にご使用いただくための注意

- 投げる時は、周囲に人や障害物がいないか十分に安全を確認してください。フックの針がかりや、オモリ等があたり事故になる場合がございます。
- 万が一ロッドが折れた場合、破損箇所は鋭く危険です。怪我をする恐れがございますのでご注意ください。
- 釣り以外の用途で使用しないでください。

お願い

- 釣りで出たゴミや空き缶は必ず持ち帰ってください。
- 不要な魚は放置せずに海に戻してください。
- マナーを守って楽しく釣りをしましょう。

株式会社 **プロックス**

〒566-0043 大阪府摂津市一津屋3-13-1 TEL.06-6827-0007 FAX.06-6827-0008

<http://www.proxinc.co.jp>

PROX

検索